



今年の2学期

部長 勝木 茂

子どもたちの元気な姿が初等部にもどり、本日、2学期をスタートすることが出来ました。いつもの年であれば当たり前のことなのですが、今年は、スタートできたこと自体にほっとしているのが正直な気持ちです。

しかしながら、引き続き新型コロナウイルス感染症の予防には気を緩めることなく、しっかりと取り組んでいかなければなりません。また、ピークを過ぎたとはいえ、まだまだ暑い日が続きます。熱中症対策も疎かにすることはできません。

今年の夏休み、子どもたちも家庭内で過ごすことが多かったことと思います。保護者の皆様におかれましては、特に学期はじめのお子様の体調管理を十分をお願いいたします。

さて、今年の2学期の様々な教育活動についての見通しですが、基本的には文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」等を基に感染状況をふまえながら都度判断していくこととなります。当該マニュアルも刻々と更新されていますが、現時点では、その中で、各教科における「感染症対策を講じてもおお感染リスクが高い学習活動」として次のような活動が示されています。以下、当該マニュアルより引用

- 各教科等に共通する活動として「児童生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
- 理科における「児童生徒同士が近距離で活動する実験や観察」
- 音楽における「室内で児童生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
- 図画工作、美術、工芸における「児童生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」
- 家庭、技術・家庭における「児童生徒同士が近距離で活動する調理実習」
- 体育、保健体育における「児童生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」

初等部においても、当該マニュアルに示された感染リスクが高い学習活動については、当面の間見合わせることにし、別の方法で教育課程を実施していきたいと考えております。例えば、理科の実験においては、教師が安全な状況を確認した上で、実験を行う。図画工作科においては、教室の自分の席で一人一人が作品づくり等に取り組む。音楽の歌唱等は、一人一人別々に行う、あるいは室外にて間隔を十分に確保して向かい合うことなく実施する等が考えられます。

また、授業参観、保護者会は分散型で行います。詳細については、本日子どもたちを通して配布させていただきました文書にてご確認ください。授業参観については、密を避けるため5回に分けての実施となります。希望等による調整は極めて困難と判断し、お子様の出席番号順に分けさせていただきました。3学期にも機会を設ける予定ですので、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

10月24日(土)に予定しております運動会ですが、現時点においては実施したいと考えております。しかしながら、「児童同士が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」は行わず、密を避けるため今年においては、保護者の皆様の参観はご遠慮いただき、午前中のみで終了するよう計画しているところです。したがって実施日を10月24日(土)から10月22日(木)に変更いたします。詳しくは、後日配布いたします文書にてご確認ください。

10月9日(金)に予定しておりました、1・2年生「秋の遠足」については中止とさせていただきます。実施予定を11月4日(木)～6日(金)に変更した6年生修学旅行については、実施可能な場合と不可能な場合について、9月11日(金)6年生保護者会の場においてわたくしの方から直接説明させていただきます。

これからも様々な変更等があるかと思われませんが、子どもたちの初等部における学校生活の充実と感染予防を両立させることに努めていきます。引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。